



チー ム 下 山

身延町立下山小学校
Tel 0556-62-5107
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

新年 あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいいたします。

1月20日は「大寒」でした。寒さも底の底といった感じで、1年で最も冷え込む時季を迎えました。立春からスタートする二十四節気の、最後の節気でもあります。

厳しい天候に春が待ち遠しくなりますが、1年で最も冷たく澄み切った「寒の水」は、日本酒や味噌、醤油の仕込みに欠かせないそうです。きっとこの「神の水」が美味をもたらしてくれるのでしょう。「冬来りなば春遠からじ」春は目の前まで来ています。



1/12 下山小もうっすらと雪化粧

3学期学級役員		
	会 長	副会長
3年	こばやし けん と 小林 憲士	いしかわ ゆ あ 石川 結愛
4年	こばやし りゅうた 小林 隆太	たかまつ 高松 こころ
5年	おざわ ひなた 小澤 陽向	きうち しおん 木内 紫音
6年	たけうち 竹内 こゆき	たかまつ 高松 みらい

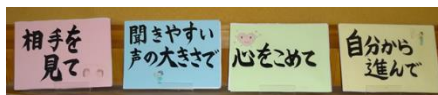


力を合わせて有終の美を！

3学期は、6年生：50日間、
1年～5年生：52日間の登校になります。「1月（行く）、
2月（逃げる）、3月（去る）。「まさに光陰矢のごとし」
です。

3学期学級役員の任命式がありました。学級役員として大事なことのひとつは、自分以外の人の考えや思いを想像しようとする事だと思えます。もう一つは、「ハーモニー」です。出発点は、人はみんな違うからハーモニーができるということです。最初は、不協和音かもしれません。でも、みんなで刺激し合う（切磋琢磨する）ことで、素敵な和音になっていきます。同じ人はいない。違いがあって当然、違うからできることがある。そういうことかなと思っています。

「より多くの方が幸せになれるように・・・」ということのを常に考え行動できることが、リーダーの資質です。「集団全体の幸せが自分の幸せにつながる。」という感覚をもった子どもたちが世の中に出ていった時に、大きな価値観の変化が起こるのでは、と期待しています。



左掲は、今年度児童会のあいさつ目標です。1月15日の金曜集会で、児童会本部役員が全校児童

童に対し「これが、私たちが掲げた選挙公約です。全校児童ができるようにならなければ、私たちは卒業できません。協力してください。私たちが卒業させてください。」と熱く訴えました。最後まで自分のマニフェストに責任をもつ姿に感激しました。

この公約の実現に向け、私たち大人の手も必要です。子どもは、大人（保護者、地域の方々、教職員）の言うことよりも、することを真似るといわれています。家庭、地域、学校とが三位一体（チーム下山）となって、あいさつの輪を広げられたらと思っています。ご協力いただけますでしょうか。3月23日（火）が卒業式です。この日までに、子どもたち（教職員も含めて）の公約が果たしているか否か等、ご意見ご感想など情報をお寄せください。

また、この機会を通して、学校にも是非お立ち寄りください。お待ちしております。

シャキットマン見参!

下山小学校の廊下には、シャキットマンが全校児童を見守っています。如何でしょうか。背筋の伸びている姿はとても美しいと思いませんか。最近、自分たちの姿勢の悪さを、子どもたちも自覚しているようです。**ここがポイントです。自覚できていることが大切です。自覚すると改めようと努力できます。**



そこで、保健委員会が中心となり、なんとか正しい姿勢を意識づけてもらおうと、各学年で誰が一番姿勢がいいのかを決める「シャキットマン総選挙」を行いました。1人が3票もって、クラスの中で姿勢のいい友達を選びます。各学年で得票数の多かったのが次の人たちです。



1年：遠藤穂乃さん、小林天音さん、深山愛理さん、2年：竹内雄太さん、3年：渡邊ミナミさん、4年：前澤一花さん、5年：宮川柚葉さん、6年：竹内こゆきさん 金曜集会で表彰されました。

姿勢がいいとこんな効能が・・・①集中力アップ②血行や代謝のアップ③循環器系の正しい働き④腰痛や肩こりの改善⑤そして、なんととっても**立ち居振る舞いの美しさやスタイルの維持**ですね。毎日シャキッといきましょー!

～花の絵コンテスト～

環境委員会主催の「花の絵コンテスト」がありました。全校児童に呼びかけをしたところ、応募総数は、なんと71点でした。初めての企画でしたが、多数の参加で環境委員会のメンバーも喜んでいました。応募作品の中から優良賞、特別賞、優秀賞、最優秀賞を決めました。投票の結果、高学年に賞が集中しました。

環境委員会のメンバーからは、「低学年もコンテストに大勢参加してくれたのに賞がとれなかったのは残念。」「次回は、低学年と高学年に分かれて賞を出せば・・・」等の意見が出ました。反省に基づき、来年は低学年の部を設けることになったようです。その優しさがうれしいですね。

※学びのサイクルが環境委員会にも・・・ Plan(企画立案)→ Do(実践)→ Check(成果・結果評価)→ Action(改善策として次回実施)ここに学びがありました。因みに、最優秀賞の作品がこちらです。 → → → → →



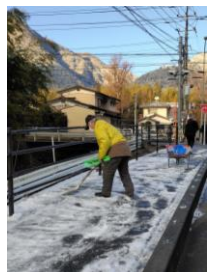
5年：望月柚伽さんの作品
「水辺のやすらぎ」

児童会役員選

令和3年度児童会役員選挙の告示第1号が1月18日(月)に出されました。2月4日(木)が投開票です。立候補できる学年は5年生。会長1名、副会長2名を全校児童の投票で選びます。選挙管理委員長：田尻廉さん 副委員長：木内紫音さん 委員：小林華さん 小泉音彩さん。4人とも張り切って仕事をしています。機は熟したり! 5年生もいざ出陣!

心がぽっかぽかに!

保護者の皆様や地域の方々には、目に見えないところでも、子どもたちのためにご協力いただいています。本当にありがとうございます。今回は、雪の降った翌朝、朝早くから児童の登下校を心配してくださり、道路の雪かきをしている様子を掲載させていただきました。写真の地区以外でも、子どもたちのために除雪作業をしてくださったと聞いております。温かい皆様の心が、雪解けをも早めてくれました。ひたすら感謝です。



翌朝の雪かきの様子

☆新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、学校でも苦渋の決断を余儀なくされています。そのような状況下、皆様にはご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。また、お目にかかるたびにお声をかけていただくなど、皆様の温かさが我が身に染み入ります。これからも緊張感をもって、拡大防止にも取り組んで参ります。 文責 校長 片田幸樹